

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11)実用新案登録番号

実用新案登録第3071329号

(U3071329)

(45)発行日 平成12年8月29日(2000.8.29)

(24)登録日 平成12年6月14日(2000.6.14)

(51)IntCL'

G 06 F 3/00 6 5 4
13/00 3 5 4
17/30
G 06 K 17/00
19/00

識別記号

P I

G 06 F 3/00 6 5 4 A
13/00 3 5 4 D
G 06 K 17/00 X
G 06 F 15/40 3 1 0 F
15/403 3 1 0 B

評価書の請求 有 請求項の数 6 OL (全 21 頁)

続ぎ有

(21)出願番号 実願2000-1051(U2000-1051)

(73)実用新案権者 000201113

船井電機株式会社

大阪府大東市中垣内7丁目7番1号

(22)出願日 平成12年2月28日(2000.2.28)

(72)考案者 小林 英雄

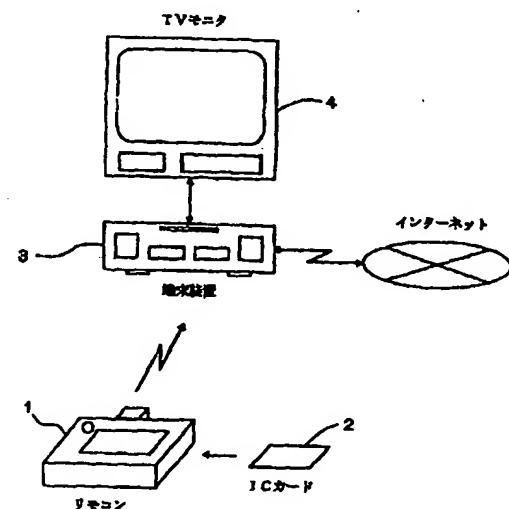
大阪府大東市中垣内7丁目7番1号 船井
電機株式会社内

(54)【考案の名称】 ホームページ表示システムおよびデータ送信機

(57)【要約】

【課題】カード交換の際の手間を省くとともに、ホームページ上でのキー操作を簡単に行えるようにする。

【解決手段】インターネットに接続される端末装置3と、端末装置3にデータを送信するリモコン1と、リモコン1に接着されるICカード2と、このICカード2に対応したホームページが表示されるTVモニタ4から構成される。リモコン1は透明なタブレット1cを備え、ICカード2をセットしたときにカード表面に印刷されたキー操作部がタブレット1cの部分に表れる。ICカード2には、タブレット1cの各キーをホームページに対応して割り当てるプログラムが格納されている。



1
【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】インターネットに接続される端末装置と、この端末装置に対して遠隔操作によってデータを送信するデータ送信機と、このデータ送信機に着脱自在に装着される情報記憶媒体と、前記端末装置が前記データ送信機から受信したデータに基づいてホームページを表示する表示装置とを備え。

前記情報記憶媒体は、キー操作部を表す複数のマークが表面に設けられているとともに、前記表示装置に表示される特定のホームページを指定するための情報、および前記複数のマークを当該ホームページに対応したキーとして割り当てるための情報が記憶されており、前記データ送信機は、装着された前記情報記憶媒体のマークがキー操作部として表れる透明なタブレットを有しております、前記情報記憶媒体の情報を読み取って、前記タブレットに表れるマークを前記特定のホームページに対応したキーとして割り当て、前記端末装置に前記特定のホームページのURLアドレスを送信するとともに、操作されたキーに対応するキーコードを送信することを特徴とするホームページ表示システム。

【請求項2】前記情報記憶媒体はICカードであって、前記特定のホームページのURLアドレスと、カードの表面に印刷された前記複数のマークを前記特定のホームページに対応したキーとして割り当てるためのプログラムとがメモリに記憶されている請求項1に記載のホームページ表示システム。

【請求項3】前記データ送信機は、装着されたICカードの情報を読み取るICカードリーダ部を備え、このICカードリーダ部を介して前記プログラムをデータ送信機にダウンロードする請求項2に記載のホームページ表示システム。

【請求項4】前記情報記憶媒体に特定のホームページに対応する識別コードが記憶されているとともに、前記データ送信機のメモリには前記複数のマークを前記特定のホームページに対応したキーとして割り当てるためのプログラムが各情報記憶媒体ごとに記憶されており、データ送信機は前記情報記憶媒体の識別コードを読み取って、当該識別コードに対応するプログラムに従って前記キーの割り当てを行なう請求項1に記載のホームページ表示システム。

【請求項5】データ送信機のタブレットに表れるキー操作部の表示態様と、表示装置に表示されるホームページにおけるキー操作部の表示態様とが同じである請求項1に記載のホームページ表示システム。

【請求項6】請求項1のホームページ表示システムにおいて用いられる遠隔操作式のデータ送信機であって、情報記憶媒体が挿入される挿入口と、前記挿入口に挿入された情報記憶媒体のマークがキー操

2
作部として表れる透明なタブレットと、

前記情報記憶媒体に記録されている情報を読み取る読取部と、

前記読取部が読み取った情報に基づいて、前記タブレットに表れるマークを前記特定のホームページに対応したキーとして割り当てる手段と、

前記特定のホームページのURLアドレスを送信するとともに、操作されたキーに対応するキーコードを送信する送信部と、を備えたことを特徴とするデータ送信機。

10
【図面の簡単な説明】

【図1】本考案に係るホームページ表示システムの概略構成を示す図である。

【図2】リモコンとICカードの具体例を示す外観図である。

【図3】リモコンの内部構造を示す断面図である。

【図4】リモコンの電気的構成を具体的に示したブロック図である。

【図5】ICカードのメモリの記憶内容を示したテーブル図である。

20
【図6】他の実施形態におけるテーブル図である。

【図7】ICカードがセットされたリモコンの平面図である。

【図8】ホームページが表示された画面の例である。

【図9】他の実施形態におけるリモコンの平面図である。

【図10】他の実施形態における表示画面の例である。

【図11】ホームページ閲覧の手順を示したフローチャートである。

【図12】他の実施形態におけるフローチャートである。

30
【符号の説明】

1 リモコン(データ送信機)

1 b リモコン送信部(送信部)

1 c タブレット

1 d 挿入口

2 ICカード(情報記憶媒体)

3 端末装置

4 TVモニタ(表示装置)

4 a 画面

40 5 マイクロコンピュータ

6 CPU

7 ROM

8 RAM

10 ICカードリーダ部(読取部)

12 メモリ

20 マーク

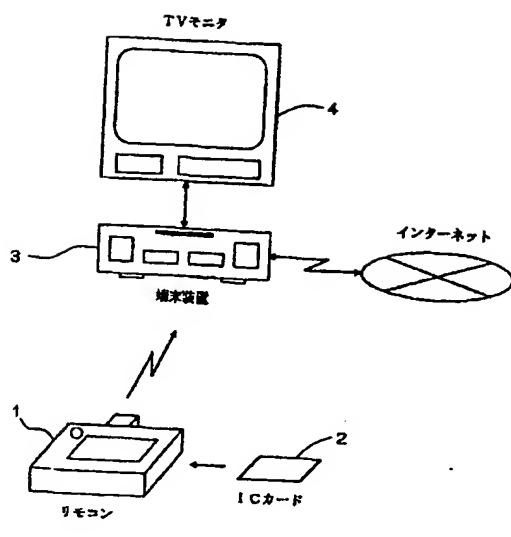
22 メモリ

41~43 キー操作部

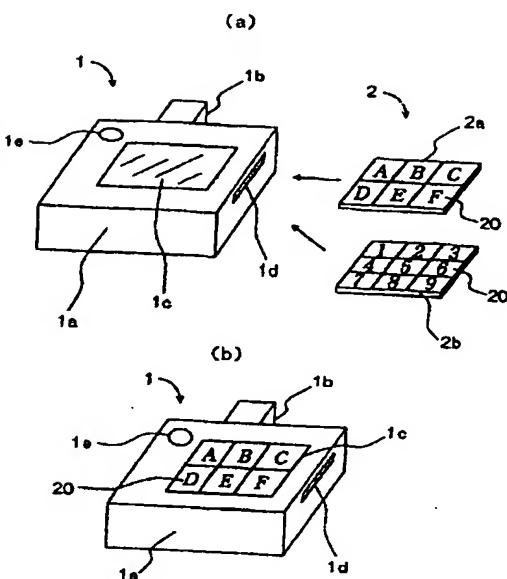
(3)

実用新案登録第3071329号

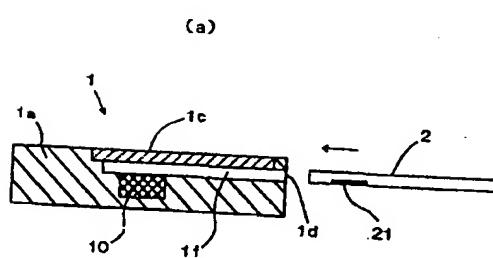
【図1】



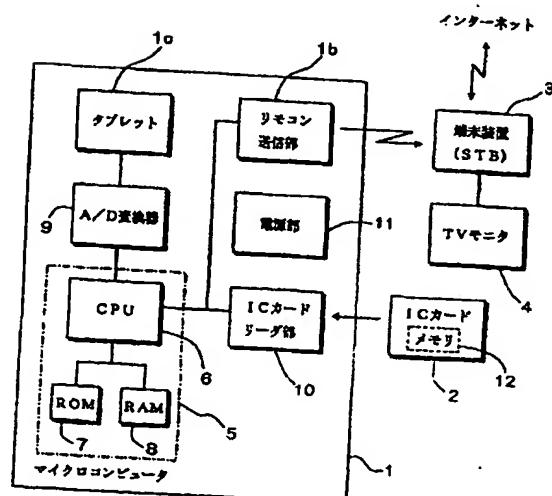
【図2】



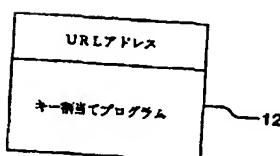
【図3】



【図4】



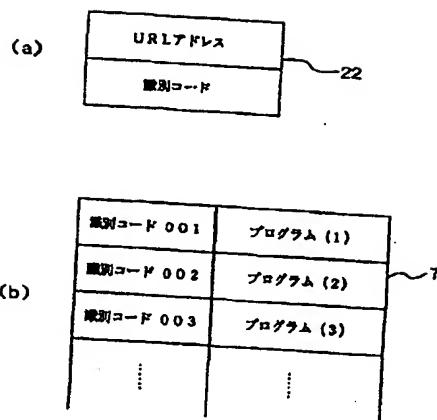
【図5】



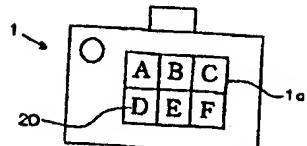
(4)

実用新案登録第3071329号

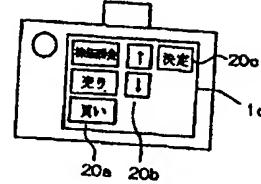
【図6】



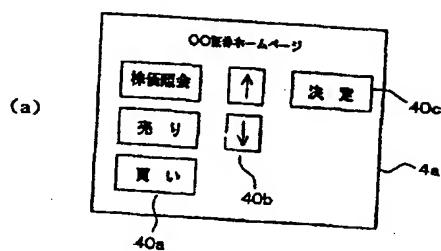
【図7】



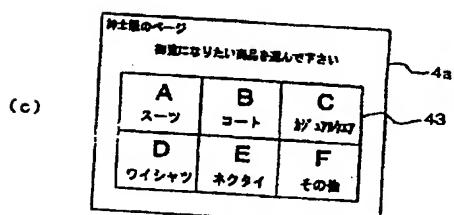
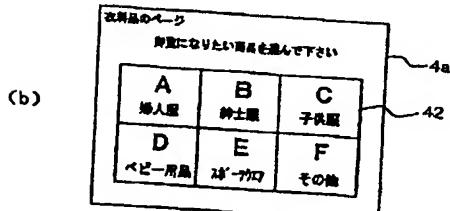
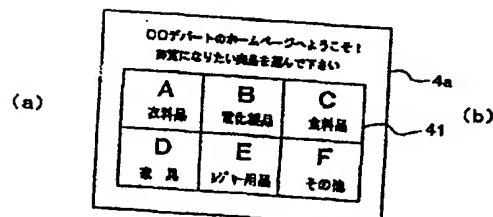
【図9】



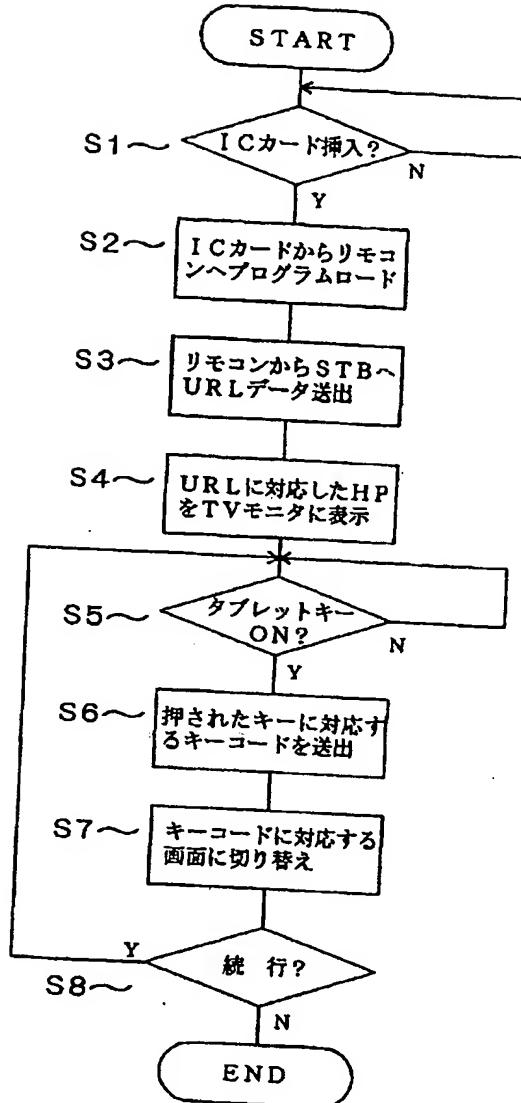
【図10】



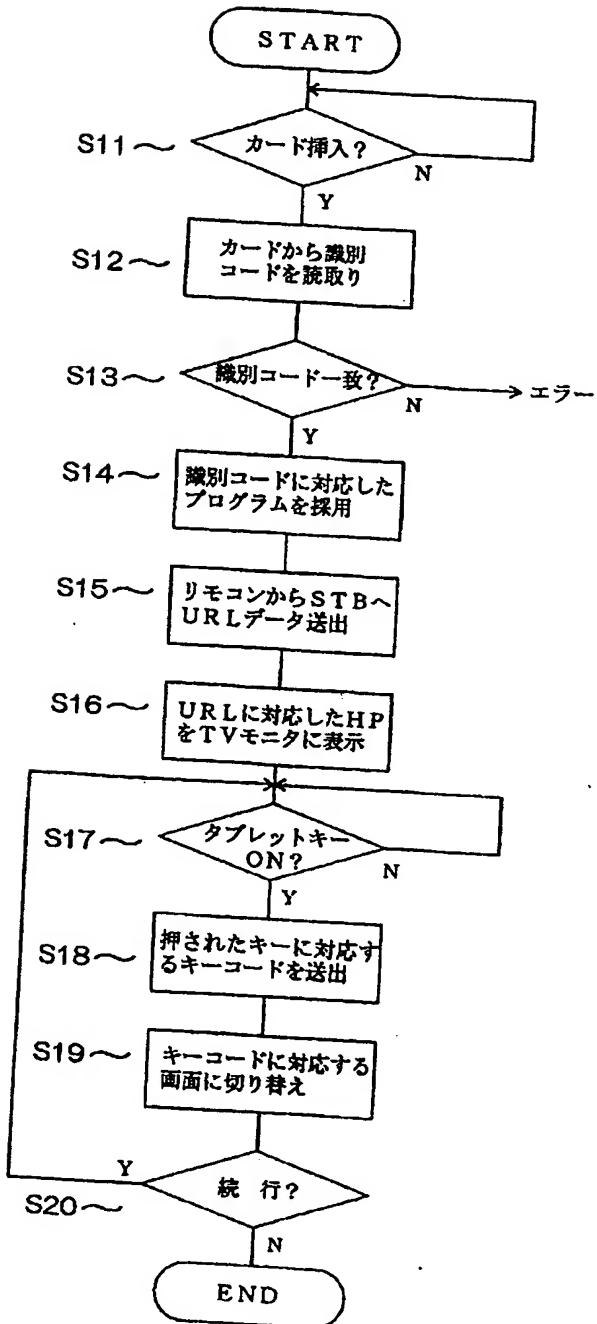
【図8】



【図11】



【図12】



(7)

実用新案登録第3071329号

フロントページの続き

(51) Int. Cl. 7

識別記号

F I

G 06 K 19/00

Q

【考案の詳細な説明】**【0001】****【考案の属する技術分野】**

本考案は、遠隔操作によってインターネットのホームページを表示するシステムに関し、またそのシステムで用いられるデータ送信機に関するものである。

【0002】**【従来の技術】**

インターネットの急速な普及により、パーソナルコンピュータだけでなく、家庭用のテレビジョン受像機（以下、TVと記す）を利用してインターネットのホームページを表示するシステムが実用化されている。このようなシステムは、インターネットに接続される端末装置であるSTB（Set Top Box）と、このSTBに対して遠隔操作によりデータを送信するリモートコントロール送信機（以下、リモコンという）と、STBに接続されて所定のホームページを表示するTVモニタと、そのホームページのサーバへアクセスするための情報が記録されたカードとから構成されている。

【0003】

このようなシステムにおいて、TVモニタでホームページを閲覧するには、まず、閲覧しようとするホームページに対応して用意されたカードを、STBのカード挿入口へ挿入する。カードにはそのカードに対応した特定のホームページのURL（Uniform Resource Locator）が記録されており、このURLがSTBに内蔵されているカードリーダで読み取られる。STBはインターネットを介して、カードから読み取ったURLのサーバへアクセスを行い、当該サーバからホームページの情報を取得して、これをTVモニタに表示する。TVモニタにホームページが表示されると、リモコンを操作してSTBに信号を送信することにより、画面上のカーソルを移動して必要な項目を選択したりページを切り替えたりすることができる。

【0004】

上記システムによると、カードをSTBに挿入するだけで、サーバへの接続が行なわれてホームページが表示されるため、視聴者は複雑な操作を行なわなくて

も簡単にインターネットを利用することができる。

【0005】

【考案が解決しようとする課題】

しかしながら、上記従来のシステムでは、現在閲覧中のホームページを閉じて他のホームページを開きたい場合には、STBの設置されている場所まで行ってカードを引抜き、閲覧しようとする新たなホームページに対応したカードを装着しなければならず、カードの交換に手間がかかるという問題がある。

【0006】

また、ホームページが表示された後は、リモコンの操作によって、画面上のカーソルを移動させて項目の選択やページの切り替えを行なっているため、リモコン操作に不慣れな者にとっては、操作に時間がかかったり操作を誤ったりするという問題もある。

【0007】

なお、先行技術である特開平5-189624号公報には、メモリカードの表面にカードの種類ごとに位置を異ならせたマークを形成し、カードが装着されたときに上記マークに対向する透明タッチパネルの表面を押圧することによって、カードの種類を判別できるようにした電子機器装置が記載されている。しかしながら、上記公報のものは単にカードの種類を判別するための手段を開示するにとどまっており、また、本考案のようにカードに対応したホームページを遠隔操作によって表示させるものでもないので、前記問題点を解決しうるものではない。

【0008】

また、特開平3-120918号公報には、ICカードに設けられたタブレットに入力ペンでメッセージを筆記し、このメッセージを無線によって他のICカードに送信して、受信したICカードのタブレットにメッセージを表示するようにした通信機能付きのICカードシステムが記載されている。しかしながら、上記公報のものも、本考案のようにカードに対応したホームページを遠隔操作により表示させるものではなく、また、送信する情報を入力ペンで筆記しなければならず操作が煩雑であるから、前記問題点を解決することはできない。

【0009】

それゆえに本考案の目的は、遠隔操作によってインターネットのホームページを表示するシステムにおいて、端末装置の設置場所まで出向かなくても、手元の操作によって閲覧したいホームページを簡単に表示できるようにすることにある

【0010】

本考案の他の目的は、表示されたホームページにおいて、項目の選択等の操作を迅速かつ容易に行なえるようにすることにある。

【0011】

本考案の他の目的は、データ送信機側のメモリの記憶容量が少なくて済むようなシステムを提供することにある。

【0012】

本考案の他の目的は、カード側のメモリの記憶容量が少なくて済むようなシステムを提供することにある。

【0013】

本考案の他の目的は、表示されたホームページにおける項目選択の操作をより容易に、かつ確実に行なえるようにすることにある。

【0014】

本考案の他の目的は、データ送信機をこれに装着されるカードごとにカスタマイズして、当該カードに対応したホームページ専用のデータ送信機として利用できることにある。

【0015】

【課題を解決するための手段】

本考案に係るホームページ表示システムは、インターネットに接続される端末装置と、この端末装置に対して遠隔操作によってデータを送信するデータ送信機と、このデータ送信機に着脱自在に装着される情報記憶媒体と、端末装置がデータ送信機から受信したデータに基づいてホームページを表示する表示装置とを備えたシステムであって、情報記憶媒体の表面には、キー操作部を表す複数のマークが設けられる。また、この情報記憶媒体には、表示装置に表示される特定のホームページを指定するための情報、および前記複数のマークを当該ホームページ

に対応したキーとして割り当てるための情報が記憶されている。一方、データ送信機は、装着された情報記憶媒体のマークがキー操作部として表れる透明なタブレットを有している。そして、データ送信機は情報記憶媒体の情報を読み取って、タブレットに表れるマークを特定のホームページに対応したキーとして割り当て、端末装置にその特定のホームページのURLアドレスを送信するとともに、操作されたキーに対応するキーコードを送信するようになっている。

【0016】

このようなシステムによると、データ送信機が情報記憶媒体から情報を読みとって端末装置にデータを送信するので、データ送信機に挿入するカードを交換することにより、カードに対応したURLへのアクセスが可能となる。したがって、手元の操作だけで所望のホームページを開くことができ、その都度端末装置の場所まで行ってカードを交換する煩わしさが解消される。

【0017】

また、データ送信機のタブレットに表われる情報記憶媒体のマークは、特定のホームページに対応したキーとして割り当てられるので、ホームページの表示内容とデータ送信機のキー操作部との対応関係がわかりやすくなり、必要項目の選択等を簡単に行うことができる。

【0018】

本考案においては、情報記憶媒体として、表面にキー操作部を表すマークが印刷されたICカードを用いることができる。ICカードは、磁気カード等に比較して記憶容量のはるかに大きいメモリを内蔵しているため、マークを特定のホームページに対応したキー操作部として割り当てるためのプログラムをこのメモリに格納することができ、これによってデータ送信機側には大容量のメモリが不要となる。

【0019】

また、本考案においては、データ送信機のメモリ容量に余裕がある場合には、上記プログラムを各カードに対応させた形でデータ送信機側に記憶させることも可能である。この場合は、情報記憶媒体に特定のホームページに対応する識別コードを記憶させておき、データ送信機ではこの識別コードを読み取って、当該識

別コードに対応するプログラムをメモリから読み出してキー操作部の割り当てを行なえばよい。このようにすれば、情報記憶媒体にプログラムを記憶させる必要がないので、記憶容量の少ない磁気カード等を用いてもシステムを構成することが可能となる。

【0020】

また、本考案の好ましい実施形態においては、データ送信機のタブレットに表れるキー操作部の表示態様と、表示装置に表示されるホームページにおけるキー操作部の表示態様とが同じとなっている。このようにすれば、利用者はホームページに表示されたあるキーを選択したい場合に、データ送信機のタブレット上でそのキーと同じキーを操作すればよく、ホームページでの項目選択等をきわめて簡単に、しかも間違いなく行なうことができる。また、カーソルを移動させて選択を行なう必要がないので、初心者であっても操作を迅速に行なうことができる。

【0021】

次に、本考案に係るデータ送信機は、上述したホームページ表示システムにおいて用いられる遠隔操作式のデータ送信機であって、情報記憶媒体が挿入される挿入口と、この挿入口に挿入された情報記憶媒体の表面のマークがキー操作部として表れる透明なタブレットと、情報記憶媒体に記録されている情報を読み取る読み取部とを備える。さらに、読み取部が読み取った情報に基づいて、タブレットに表れるマークを特定のホームページに対応したキー操作部として割り当てる手段と、特定のホームページのURLアドレスを送信するとともに、操作されたキーに対応するキーコードを送信する送信部とを備える。

【0022】

このように構成されたデータ送信機は、情報記憶媒体のマークによってタブレット上にキー操作部が形成され、このキー操作部におけるキーが、情報記憶媒体によって特定されるホームページに対応したキーとして割り当てられるので、データ送信機をカードごとにカスタマイズして、それぞれのカードに対応するホームページ専用のデータ送信機として利用することができる。

【0023】

【考案の実施の形態】

以下、本考案の実施形態につき、図を参照しながら説明する。図1は本考案に係るホームページ表示システムの概略構成を示す図である。図において、1はデータ送信機を構成するリモコン、2はリモコン1に着脱自在に装着される情報記憶媒体としてのICカード、3はインターネットに接続されたSTBのような端末装置、4は端末装置3と接続された表示装置としてのTVモニタである。

【0024】

あとで詳しく述べるように、リモコン1はICカード2に記憶された情報に基づいて、端末装置3へ信号を送信し、端末装置3はこの信号を受信すると、インターネットを介して所定のサーバにアクセスし、当該サーバからホームページの情報を取得してこれをTVモニタ4に表示する。

【0025】

図2は、リモコン1とICカード2の具体例を示す外観図である。図2(a)において、1aはリモコン1の本体、1bはデータを送信するためのリモコン送信部、1cは本体1aの上面に設けられた透明なタブレット、1dは本体1aの側面に設けられたICカード2の挿入口、1eは本体1aの上面に設けられた電源スイッチである。

【0026】

本体1aは箱型の筐体からなり、その内部には後述する各ブロックが内蔵されている。リモコン送信部1bからは、赤外線や電波などが前方に向けて送信される。タブレット1cは、公知の透明タッチパネルから構成されており、たとえば抵抗膜(図示省略)からなる検知部を備えていて、この検知部が押圧されることによって押圧部分の抵抗値が変化して、検知信号が出力されるようになっている。挿入口1dはICカード2の寸法に合わせたスリットとして形成されている。電源スイッチ1eはたとえば押しボタンスイッチから構成されている。

【0027】

ICカード2の表面には、キー操作部を表す複数のマーク20が印刷されている。ICカード2aは、A～Fの文字からなるマーク20が印刷されたカードであり、ICカード2bは、1～9の数字からなるマーク20が印刷されたカードである。マーク20としては、このような文字や数字のほかに、图形や記号など

を用いてもよい。

【0028】

図2(b)は、図2(a)のICカード2aを本体1aの挿入口1dへ挿入して、リモコン1にセットした状態を示している。この状態では、ICカード2aの表面に印刷された文字20が、透明なタブレット1cを介して視認可能となっている。そして、A～Fの各文字はそれぞれ1つのキーに対応しており、6個のキーからなるキー操作部が形成される。

【0029】

また、図2(c)は、図2(a)のICカード2bを本体1aの挿入口1dへ挿入して、リモコン1にセットした状態を示している。この場合も、ICカード2bの表面に印刷された数字20が、透明なタブレット1cを介して視認可能となっており、1～9の各数字がそれぞれ1つのキーに対応して9個のキーからなるキー操作部が形成される。

【0030】

このようにして、ICカード2をリモコン1に装着することにより、タブレット1cには、カードの表面に印刷されたマーク20がキー操作部として表れることになる。そして、このキー操作部の所定のマーク20をタブレット1cの上から押圧することにより、押圧されたキーに対応するコード信号がリモコン送信部1bから送信されるようになっている。たとえば、図2(b)においてタブレット1cの「D」の文字部分を押圧すると、「D」のキーに対応したコード信号が送信され、図2(c)においてタブレット1cの「3」の数字部分を押圧すると、「3」のキーに対応したコード信号が送信される。このように、リモコン1からは、装着されたカードに印刷されているマーク20に応じた信号が送信されるが、タブレット1cに表れるキー操作部のそれぞれのキーの割当ては、ICカード2に記録されているプログラムに従って行われる。この詳細については後述する。

【0031】

図3は、リモコン1の内部構造を示す断面図であって、(a)はICカード2を装着する前の状態、(b)はICカード2を装着した状態をそれぞれ示してい

る。1aは本体、1cは透明タブレット、1dはカードの挿入口で、これらは図2で説明したとおりである。1fは挿入口1dに連続して形成されたカードの収納部で、(a)の矢印方向から挿入されたICカード2は、この収納部1fに収納されて、(b)のようにタブレット1cの真下の位置にセットされ、この状態で図2(b)(c)に示したように、ICカード2の表面に印刷されたマーク20がタブレット1cを介して視認される。10はICカードリーダ部であって、ICカード2に内蔵されたチップ21の端子(図示省略)と接触する接觸子(図示省略)を備えた公知の構造からなるものである。

【0032】

図4は、図1に示したシステム、特にリモコン1の電気的構成を具体的に示したブロック図であり、図1と同一部分には同一符号を付してある。図4において、5はリモコン全体の制御を行うマイクロコンピュータであって、CPU6、ROM7およびRAM8を含んで構成されている。9はA/D変換器であって、タブレット1cが押圧されて抵抗値が変化することにより検出される電圧を、デジタル値に変換してCPU6へ送る。CPU6には、前述したリモコン送信部1bと、読み取部を構成するICカードリーダ部10が接続されている。11は各ブロックへ直流電源を供給する電源部、12はICカード2のチップ21(図3参照)を構成するメモリである。

【0033】

図5は、ICカード2のメモリ12の記憶内容を示したテーブル図である。ICカード2は、たとえばAデパートのホームページ閲覧用のカード、Bショップのホームページ閲覧用のカード、C会社のホームページ閲覧用のカードというよう、特定のホームページに対応して1枚ずつ専用のものが用意されており、各ICカード2のメモリ12には、図5のように、そのカードに対応したホームページのURLアドレスがコードで記録されている、また、タブレット1cのキー操作部を操作してホームページ上で項目選択等を行う場合に、各キーにどのような機能を割り当てるかを決定するためのキー割当てプログラムが格納されている。

【0034】

これらのデータは、ICカード2がリモコン1に装着された際に、ICカードリーダ部10により読み取られ、マイクロコンピュータ5に送られる。マイクロコンピュータ5は、受け取ったデータをRAM8に格納し、キー割当てプログラムに従ってタブレット1cからのキー入力に対するキー割当てを行う。また、マイクロコンピュータ5は、RAM8からURLアドレスを読み出して、リモコン送信部1bへ送り、リモコン送信部1bはこのURLアドレスを端末装置3へ送信する。

【0035】

次に、本考案のシステムを用いてホームページの閲覧を行う場合の具体例について説明する。ここでは、図2(a)に示したICカード2aをリモコン1にセットして、デパートのホームページを閲覧する場合を例に挙げて説明する。図7は、カードがセットされたリモコン1の平面図を示している。リモコン1のタブレット1cには、ICカード2aの表面に印刷された6つの文字からなるマーク20がキー操作部として表れている。このリモコン1は、視聴者が手元において操作する。

【0036】

ICカード2aがリモコン1にセットされた段階で、前述のように、ICカードのメモリ12の情報(図5)がICカードリーダ部10により読み取られ、URLアドレスがリモコン送信部1bから端末装置3へ送信される。また、キー割当てプログラムがRAM8にダウンロードされる。端末装置3はURLアドレスを受信すると、インターネットを介して当該URLに対応するサーバ(図示省略)へのアクセスを行い、端末装置3をサーバに接続して、当該サーバからホームページの情報を取得する。この情報はTVモニタ4へ供給され、TVモニタ4の画面4aには、たとえば図8(a)に示したようなホームページが表示される。

【0037】

図8(a)の画面4aにおいては、A~Fの6つの商品選択ボタンからなるキー操作部41が表示されており、各キーには商品の説明が付されている。このキー操作部41は、図7と対比すれば明らかのように、リモコン1のタブレット1cに表れるキー操作部の表示態様と同じ態様で表示されている。いま、たとえば

視聴者が画面4a上で衣料品のページを閲覧するために、「A」のボタンを選択しようする場合には、リモコン1の「A」のキーを押圧する。この「A」のキーには、プログラムによって図8のホームページに対応した機能が割り当てられており、「A」のキーの押圧によってリモコン送信部1bから送信されたキーコードを端末装置3が受信すると、端末装置3は画面4aにおいて「A」のボタンが選択されたものとして信号処理を行い、サーバから衣料品のページの情報を取得して、画面4aを図8(b)に示すような衣料品のページに切り替える。この画面におけるキー操作部42も、リモコン1のキー操作部と同じ態様で表示されている。

【0038】

次に、視聴者が(b)の画面上で紳士服のページを閲覧するために、「B」のボタンを選択する場合には、リモコン1の「B」のキーを押圧する。この「B」のキーにもプログラムによって所定の割り当てが行われているので、「B」のキーの押圧によってリモコン送信部1bから送信されたキーコードを端末装置3が受信すると、端末装置3は画面4aにおいて「B」のボタンが選択されたものとして信号処理を行い、サーバから紳士服のページの情報を取得して、画面4aを図8(c)に示すような紳士服のページに切り替える。この画面におけるキー操作部43も、リモコン1のキー操作部と同じ態様で表示されている。

【0039】

以下同様に、(c)の画面でたとえば「C」のボタンを選択する場合は、リモコン1の「C」のキーを押圧すると、「C」に対応したキーコードが端末装置3へ送信され、端末装置3はサーバからカジュアルウェアのページの情報を取得して、これを画面4aに表示させる(図示省略)。

【0040】

このようにして、画面4aにはキー操作部41~43がリモコン1のキー操作部と同じ態様で表示され、キー操作部41~43の所定のボタンに対応するリモコン1のキーを押圧することにより、ページを階層的に切り替えて表示させることができる。この場合、画面4a上のボタンの配置とリモコン1のタブレット1c上のキーの配置とが完全に対応しているので、ボタンの選択にあたって操作が

非常にやりやすくなっている。また、従来のリモコンのようにカーソルを移動させて選択する必要がないので、リモコンに不慣れな者であっても、操作を迅速かつ確実に行うことができる。

【0041】

上記の例では、すべての画面4aのキー操作部41～43をリモコン1のキー操作部と同じ様で表示したが、これは本考案にとって必ずしも必須のことではない。以下、ホームページの他の表示例について説明する。図9は証券会社のホームページ専用のICカードがセットされたリモコン1の平面図を示している。タブレット1cには、カードの表面に印刷された文字や記号からなるキーが表れており、20aは株価の照会や、株の売買を行うためのメニューキー、20bはホームページの表示内容を上下にスクロールするためのスクロールキー、20cは株の売買を決定するためのエンターキーである。

【0042】

ICカードがリモコン1にセットされると、ICカードのメモリ12に記録された証券会社のURLアドレスが端末装置3へ送信される。また、キー割当てプログラムがICカードからリモコン1のRAM8にダウンロードされる。端末装置3は受信したURLに対応するサーバへアクセスをして、当該サーバから証券会社のホームページの情報を取得し、TVモニタ4の画面4aに図10(a)のようなホームページを表示する。このホームページにおいては、図9のメニューキー20aに対応してメニューボタン40aが表示され、スクロールキー20bに対応してスクロールボタン40bが表示され、エンターキー20cに対応してエンターボタン40cが表示されており、図9のキー操作部と同じ表示様となっている。

【0043】

次に、視聴者が株価照会のページを閲覧するために、リモコン1においてメニューキー20aの「株価照会」のキーを操作すると、このキーに対応したキーコードが端末装置3へ送信される。端末装置3はキーコードを解読して、「株価照会」のボタンが選択されたとして信号処理を行い、サーバから株価照会のページの情報を取得して、画面4aを図10(b)に示すような画面に切り替える。こ

の画面4aには、図示するように各銘柄の株価が一覧リストの形式で表示され、図9のキー操作部と同じ表示態様にはなっていない。図10(b)の画面4aを上下にスクロールするには、図9のスクロールキー20bを操作する。

【0044】

図11は、これまでに述べたホームページ閲覧の手順を示したフローチャートである。最初に、リモコン1のカード挿入口1dからICカード2が挿入されたか否かがマイクロコンピュータ5により判別される(ステップS1)。ICカード2が挿入されていなければ挿入を待ち(ステップS1NO)、ICカード2が挿入されれば(ステップS1YES)、ICカードリーダ部10によってカードのメモリ12に格納されている情報が読み取られ、キー割当てプログラムがRAM8にダウンロードされる(ステップS2)。また、メモリ12から読み取ったURLアドレスのコードが、リモコン送信部1bから端末装置3へ送信される(ステップS3)。端末装置3はURLアドレスを受取ると、インターネットのサーバへアクセスを行い、サーバからホームページの情報を取得してこれをTVモニタ4へ送る。その結果、TVモニタ4にはURLアドレスに対応したホームページが表示される(ステップS4)。

【0045】

次に、マイクロコンピュータ5は、タブレット1cのキーが押圧されたか否かを、A/D変換器9からの出力に基づいて判別する(ステップS5)。キーが押圧されていなければ押圧を待ち(ステップS5NO)、キーが押圧されれば(ステップS5YES)、そのキーに対応するキーコードがリモコン送信部1bから端末装置3に送信される(ステップS6)。端末装置3は受信したキーコードを解読し、当該キーに割り当てられた機能に従って、TVモニタ4の画面を切り替える(ステップS7)。その後、ホームページの閲覧を続行するか否かをたとえば電源スイッチ1eのオン・オフ状態から判別し(ステップS8)、続行する場合は(ステップS8YES)、ステップS5に戻ってステップS5～ステップS7を実行し、続行しない場合は(ステップS8NO)、動作を終了する。

【0046】

以上の実施形態においては、情報記憶媒体としてICカードを用いたが、本考

案の情報記憶媒体はこれに限定されるものではなく、磁気カードや光カードなどを用いることも可能である。ただ、磁気カードの場合は、磁気ストライプに記憶できる情報量が限られているので、キーを割り当てるプログラムを記録することは实际上不可能である。そこで、このようにカードの記憶容量が少ない場合には、カードに識別コードを記録しておき、リモコン側に識別コードに対応したプログラムを持たせることが考えられる。勿論、ICカードの場合でもこのような方式を採用することができる。

【0047】

図6はこの場合の実施形態を示しており、(a)はカードのメモリ(磁気ストライプも含む)22に記録されたデータを示す図であって、メモリ22にはそのカードに対応したホームページのURLアドレスと、カードの識別コードとが記録されている。また、(b)はリモコン1のROM7(RAM8でもよい)に格納されたデータを示す図であって、識別コードのそれぞれに対応して、各カードに対応したホームページ専用のキー割当てプログラムが格納されている。なお、カードには識別コードのみ記録しておき、URLアドレスは識別コードと対応させてプログラムとともにリモコン1のROM7に記録するようにしてもよい。

【0048】

図12は、図6の実施形態を採用した場合のホームページ閲覧の手順を示したフローチャートである。最初に、カードが挿入されたか否かがマイクロコンピュータにより判別される(ステップS11)。カードが挿入されていなければ挿入を待ち(ステップS11NO)、カードが挿入されれば(ステップS11YES)、カードリーダ部によってカードのメモリ22に格納されているURLアドレスと識別コードが読み取られ(ステップS12)、識別コードがROM7に記録されている識別コードと一致するか否かが判定される(ステップS13)。識別コードが一致しない場合、すなわち読み取った識別コードがROM7の識別コード中にはない場合は(ステップS13NO)、エラー処理がされる。一方、識別コードが一致した場合は(ステップS13YES)、その識別コードに対応したキー割当てプログラムを採用する(ステップS14)。

【0049】

以降の手順は、図11の場合と同じである。すなわち、読み取ったURLアドレスが端末装置3へ送信され（ステップS15）、端末装置3はURLに対応するサーバからホームページの情報を取得して、これをTVモニタ4へ表示する（ステップS16）。続いて、タブレット1cのキーが押圧されたか否かを判別し（ステップS17）、キーが押圧されれば（ステップS17 YES）、そのキーに対応するキーコードが端末装置3に送信される（ステップS18）。端末装置3はキーコードを解説して、TVモニタ4の画面を切り替える（ステップS19）。その後、閲覧を続行するか否かを判別して（ステップS20）、続行する場合は（ステップS20 YES）ステップS17に戻り、続行しない場合は（ステップS20 NO）動作を終了する。

【0050】

なお、以上の実施形態では、1枚のカードに1つのURLアドレスを記録する場合を例に挙げたが、1枚のカードに複数のURLアドレスを記録するようにしてもよい。この場合は、たとえばカードの挿入方向あるいは表裏によって、異なるURLアドレスが読み取られるように構成すればよい。

【0051】

【考案の効果】

本考案によれば、端末装置の場所まで行ってカードを交換しなくても、手元の操作によって簡単に所望のホームページを開くことができる。また、データ送信機のキーは、カードに対応するホームページに特化したキーとして割り当てられるので、データ送信機を個々のホームページの専用リモコンとして扱うことができ、操作が非常に簡便なものとなる。

THIS PAGE BLANK (USPTO)